

■社会福祉学部カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

▼学部の教育内容及び教育方法

岩手県立大学の学士課程教育では、卒業認定・学位授与の方針に掲げた共通の柱及び学部ごとに設定する能力の育成のため、基盤教育科目と専門教育科目を中心としたカリキュラムを編成・実施し、学生が主体的・能動的に学ぶことができるよう、講義、演習、実習等を適切に組み合わせた授業を開講します。

基盤教育科目は、大学での学習活動の基盤を支える学び【大学で学ぶ力をつくる】、地域・国際社会においてこれから必要とされる知識・技能を学び【生きる世界を知る】、そして、幅広く豊かな教養に基づく総合的な思考力・判断力を育成する【学問を知る・使う】ことを目的とし、以下のような科目群を開講します。

CP1: 基礎科目群

【大学で学ぶ力をつくる】大学での4年間の学び、また実社会に活用できるスキルの獲得と資質・能力・身体の育成を目指す科目として、「入門科目」「英語」「情報処理」「保健体育」を開講します。(DP1、DP2)

CP2: 教養科目群

【生きる世界を知る】それぞれの専門領域の知識・技術を活用する場としての「世界」を知ることを目指す科目として「地域教養」「国際教養」「データサイエンス教養」を開講します。(DP1、DP4、DP5、DP6) 【学問を知る・使う】それぞれの専門領域を学問全体（知の体系）の中に位置づけ、課題解決のための、他学問領域の「知」を活用できることを目指す科目として「基盤教養」「課題別教養」を開講します。(DP1、DP4、DP5、DP6)

社会福祉学部の学士課程教育では、卒業認定・学位授与の方針に掲げた本学部が設定する能力育成のため、学士課程4年間を通して学修可能な基盤教育科目と、社会福祉学部の専門教育科目でカリキュラムを編成します。

本学部の専門教育科目は、社会福祉学の素養を育成することを目的とし、以下の科目群を開講します。

CP3: 社会福祉の専門的学識・技能を涵養する上での土台として位置づける、「専門基礎科目」を開講します。(DP1、DP2、DP4)

CP4: 学部に共通した社会福祉学の主要領域に関する基幹科目Ⅰと、学科や教育系の特色も反映した基幹科目Ⅱからなる、「基幹科目」を開講します。(DP4、DP5、DP6)

CP5: 教育系それぞれの専門分野に関する科目として、「展開科目」を開講します。(DP3、DP4、DP5、DP6)

CP6: 4年間の学修成果を統合する科目として、「発展科目」を開講します。(DP1、DP2、DP3、DP4、DP5、DP6)